

## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月4日

上場会社名 株式会社ジョリーパスタ

上場取引所 東

コード番号 9899

URL <http://www.jolly-pasta.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 國樹

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岩城 善之

TEL 03-6833-8833

四半期報告書提出予定日 平成27年11月4日

配当支払開始予定日 平成27年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,542	3.1	494	△8.2	509	△6.7	283	△7.7
27年3月期第2四半期	8,282	△3.5	538	8.0	545	8.2	307	△9.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	17.69	—
27年3月期第2四半期	19.17	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	10,812	5,480	50.7	341.69
27年3月期	11,057	5,252	47.5	327.50

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,480百万円 27年3月期 5,252百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
28年3月期	—	3.50			
28年3月期（予想）			—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,449	8.0	859	3.2	872	2.3	473	△16.3	29.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	16,114,000株	27年3月期	16,114,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	75,550株	27年3月期	75,540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	16,038,450株	27年3月期2Q	16,038,460株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. その他の情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第2四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2015年4月1日から2015年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移いたしました。中国経済をはじめとする海外景気の減速懸念などの下振れリスクもあり、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費が本格回復に至らない中、円安や国内外の市況の高騰による原材料価格の上昇等により、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社は「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、イタリアンの食卓を彩る豊富な品揃えと旬の食材をふんだんに使用した季節メニューの投入、既存商品のブラッシュアップによる商品力の強化及び心のこもった親切なサービス等に取り組んでまいりました。

さらに、新規出店や効果的な販売促進などを通じて「もっとおいしく!もっと楽しく!イタリアン!」を合言葉としたブランディング強化に努め、業容の拡大を図った結果、当第2四半期累計期間の既存店売上高前年比は100.7%、全店売上高は前期比103.1%で着地いたしました。利益面につきましては、原材料価格や人件費等のコスト上昇等の影響を受け、前期比減益となりました。

当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、ジョリーパスタ業態2店舗の出店を行った結果、ジョリーパスタ224店舗、その他1店舗の合計225店舗と、前期末比2店舗の純増となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高85億42百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益4億94百万円(同8.2%減)、経常利益5億9百万円(同6.7%減)、四半期純利益2億83百万円(同7.7%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、主に関係会社短期貸付金の減少3億5百万円等により、108億12百万円となりました。

負債は、前事業年度末と比較して、主に関係会社短期借入金の減少4億円等により、53億32百万円となりました。

純資産は、前事業年度末と比較して、四半期純利益2億83百万円等により、54億80百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年3月期の業績予想につきましては、2015年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2015年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2015年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	79,250	111,530
売掛金	82,850	98,248
商品	3,674	3,605
原材料	107,345	132,215
関係会社短期貸付金	784,115	478,815
その他	426,620	458,820
流動資産合計	1,483,857	1,283,236
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,658,662	2,637,989
土地	2,986,997	2,986,997
その他(純額)	1,212,933	1,244,466
有形固定資産合計	6,858,593	6,869,453
無形固定資産	49,270	42,999
投資その他の資産		
敷金	1,840,646	1,801,074
その他	825,063	815,586
投資その他の資産合計	2,665,710	2,616,661
固定資産合計	9,573,574	9,529,114
資産合計	11,057,431	10,812,350
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	429,832	469,894
関係会社短期借入金	3,400,000	3,000,000
未払金	262,213	299,845
未払費用	465,434	424,669
未払法人税等	251,145	237,641
賞与引当金	98,617	109,089
その他	379,102	308,529
流動負債合計	5,286,347	4,849,670
固定負債		
資産除去債務	77,127	77,872
その他	441,384	404,686
固定負債合計	518,511	482,558
負債合計	5,804,859	5,332,229
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	1,993,593	2,221,136
自己株式	△44,573	△44,584
株主資本合計	5,237,868	5,465,400
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,704	14,721
評価・換算差額等合計	14,704	14,721
純資産合計	5,252,572	5,480,121
負債純資産合計	11,057,431	10,812,350

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上高	8,282,091	8,542,246
売上原価	2,439,446	2,557,301
売上総利益	5,842,644	5,984,945
販売費及び一般管理費	5,304,270	5,490,778
営業利益	538,373	494,166
営業外収益		
受取利息	5,336	4,713
受取配当金	1,936	1,896
賃貸収入	85,068	80,988
その他	862	2,737
営業外収益合計	93,204	90,336
営業外費用		
支払利息	27,766	24,879
賃貸収入原価	52,104	47,035
その他	6,225	3,545
営業外費用合計	86,095	75,460
経常利益	545,482	509,042
特別利益		
投資有価証券売却益	2,673	—
特別利益合計	2,673	—
特別損失		
固定資産除却損	1,749	928
特別損失合計	1,749	928
税引前四半期純利益	546,406	508,114
法人税、住民税及び事業税	235,577	206,229
法人税等調整額	3,438	18,207
法人税等合計	239,015	224,437
四半期純利益	307,390	283,677

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	546,406	508,114
減価償却費	345,276	314,260
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,956	10,471
有形及び無形固定資産除却損	1,529	928
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10,400	—
受取利息及び受取配当金	△7,273	△6,610
支払利息	27,766	24,879
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,673	—
売上債権の増減額(△は増加)	△481	△15,398
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,821	△24,801
仕入債務の増減額(△は減少)	56,672	40,062
未払人件費の増減額(△は減少)	△38,724	△17,027
未払消費税等の増減額(△は減少)	78,436	△69,648
その他	80,507	52,966
小計	1,085,176	818,198
利息及び配当金の受取額	2,490	2,471
利息の支払額	△58,962	△48,863
法人税等の支払額	△93,039	△232,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	935,665	539,504
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△287,742	△248,373
投資有価証券の売却による収入	6,990	—
敷金及び保証金の差入による支出	△30,000	△49,208
敷金及び保証金の回収による収入	22,004	44,632
その他	△1,500	△1,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290,247	△254,125
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	△400,000
長期借入金の返済による支出	△15,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△165,129	△102,482
配当金の支払額	△47,905	△55,906
その他	—	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△528,034	△558,399
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	117,382	△273,020
現金及び現金同等物の期首残高	663,462	863,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	780,845	590,345

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。